日日是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年2月15日水曜日

FontAPEXに含まれていないInstagramのアイコンをアプリに表示 させる

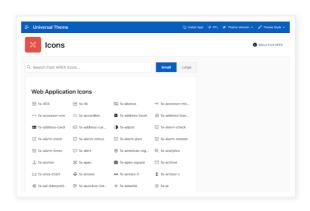
Oracle APEXの標準フォントであるFontAPEXはオープン・ソースで、GitHubにて公開されています。

https://github.com/oracle/font-apex

ライセンスの関係でGoogle、Twitterその他(Oracleも含む)のブランドに関係するアイコンはFontAPEXに含まれていません。

FontAPEXに含まれているアイコンは、以下のサイトより探すことができます。

https://apex.oracle.com/fontapex/



APEXのアイコンを探してみます。



使用するアイコンを決めて、クリックします。

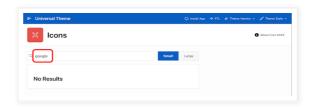
Size、Scale、Animationなどを指定して、HTMLやIconとして記述する文字列を生成します。

on: fa-apex			
C Reset Icon	Size	Small	Large
	Scale	1x 2x 3x	4x 5x
	Animation	Flash	~
	Rotate	Normal	~
	Modifier	25 Percent	~
	Status	Success	~
HTML ∯ Copy	<pre>=/.fspan-</pre>		
Icon 🗗 Copy	fa-apex fa-anim-flash fam-25-percen	t fam-is-success	
	Enter in the Icon property for Buttons, Regions	s, and other components.	

APEXアプリケーションには、ここで得られた文字列を埋め込むことができます。

このサイトで、googleのブランド・アイコンを探してみます。

FontAPEXには含まれていないため、No Resultsとなります。



しかし、いくつかのブランド・アイコンはAPEXアプリケーションから参照することができます。

APEXアプリケーションに静的コンテンツのリージョンを作成し、ソースとして以下を記述します。

```
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-facebook"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-facebook-square"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-github"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-github-square"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-google"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-linkedin"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-linkedin-square"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-oracle-o"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-oracle-o-square"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-oracle"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-twitter"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-twitter-square"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-youtube"></span>
<span aria-hidden="true" class="t-Icon fa fa-youtube-square"></span>
                                                                                       view raw
brand-icons.html hosted with ♥ by GitHub
```



ページを実行すると以下のように表示されます。



含まれているブランド・アイコンは限定されていて、InstagramはFontAPEXにもAPEXの製品自体にも含まれていないようです。

Font AwesomeとFontAPEXの両方を同時に使用する方法が、海外の記事で紹介されています。

Font Awesome v5 alongside Font APEX, Jeff Kemp https://jeffkemponoracle.com/2020/04/font-awesome-v5-alongside-font-apex/

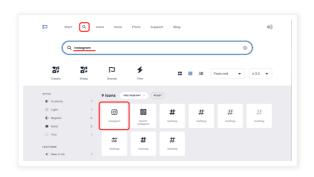
Use Font APEX and Font Awesome Simultaneously, Maxime Tremblay https://askmax.blog/2018/01/29/use-font-apex-and-font-awesome/

Jeff Kempさん、Maxime Tremblayさん共にOracle APEX界隈では著名な方なので、確かな方法だと思うですが、記事がかなり古い(Font Awesomeは現在v6)のと、フォント全てをダウンロードしてfaというプレフィックス(FontAPEXもfaなので競合する)を書き換える、という作業はできれば避けたいです。

少数の足りないアイコンを表示させるために、SVGを使ってみます。

Font Awesomeのサイトへ行き、Instagramのアイコンを検索します。SVGのアイコンであれば、他のサイトからダウンロードすることもできるでしょう。

使用するアイコンをクリックします。

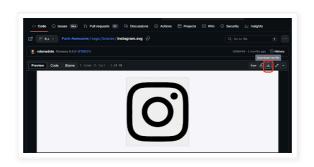


ダイアログが開くので、アイコンを確認します。

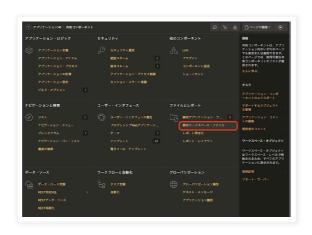


SVGファイルを使用するために、Font Awesome社のGitHubリポジトリからライセンス・フリーのファイルを探してダウンロードします。

https://github.com/FortAwesome/Font-Awesome/blob/6.x/svgs/brands/instagram.svg



Oracle APEXに移り、共有コンポーネントの静的ワークスペース・ファイルを開きます。 静的ワークスペース・ファイルとしてアップロードすると、アプリケーション間で共有できます。



ファイルの作成をクリックします。



ダウンロードしたSVGファイルを選択します。

作成をクリックします。



ファイルがアップロードされました。

APEXアプリケーションで使用するので、参照をコピーしておきます。



ページ・デザイナでアイコンを使用するページを開き、CSSのインラインに以下を記述します。SVG はバックグラウンド・イメージとして表示します。FontAPEXのSmallのサイズに合わせて、width, heightともに16pxとしています。

```
.fa6-instagram {
    background-image: url("#WORKSPACE_FILES#instagram.svg");
    background-repeat: no-repeat;
    display: block;
    background-position: center center;
    background-size: contain;
    width: 16px;
    height: 16px;
}
fa6-instagram.css hosted with ♥ by GitHub
```



静的コンテンツの記述に以下を追記します。



アプリケーションを実行すると、Instagramのアイコンを確認できます。



以上になります。

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートは以下に置きました。 https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/brand-icon.zip

InstagramのSVGファイルは静的ワークスペース・ファイルとして作成しているため、アプリケーションのエクスポートには含まれません。

静的ワークスペース・ファイルをエクスポートするには、アプリケーションのエクスポートの画面の**タスク**より**コンポーネントのエクスポート**を呼び出します。APEX 22.1より、静的ワークスペース・ファイルをエクスポートできるようになりました。



コンポーネントとして**静的ワークスペース・ファイル**を選択し、エクスポートするファイルを**エクスポートに追加**します。

次へ進みます。



コンポーネントのエクスポートをクリックすると、ファイルがダウンロードされます。



エクスポートの方法を紹介しましたが、SVGファイルはFont Awesomeまたはその他のSVGのアイコンを提供しているサイトよりダウンロードしてください。

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: <u>17:58</u>

共有

★-ム

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。 こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

詳細プロフィールを表示

Powered by Blogger.